

地域で活躍するリーダー育成をめざして（地区社会教育リーダー研修会）

各地域でリーダーとして活躍している人材、これからリーダーとして活躍する人材を対象に、社会教育指導者の研修会を開催しました。

【女性教育リーダー研修会】及び【高齢者教育リーダー研修会】 6月9日（金）於 湧水町中央公民館

はじめに、「地域におけるリーダーとして」について、始良・伊佐教育事務所指導主事が、これから進めるべき地域学校協働活動について、概念図をもとに、その仕組みについて説明しました。その後、女性教育リーダーは、笑いヨガティーチャーの雪松のぶ子氏による「笑顔で前向きな人生を」と題した講演があり、実技をとおして、笑顔が健康の秘訣であることの重要性をお話いただきました。



一方、高齢者教育リーダーは、湧水町社会福祉協議会中城仁美氏による「楽しさが笑顔をつくる」と題した講演で、ペアやグループで歌やリズムに合わせて脳の活性化を図るレクリエーションを展開していただきました。



最後に、全体で湧水町食生活改善推進員萩原和子氏による講話から、塩分摂取を控えるために「だし」で味の工夫をするアイデアをいただき、健康に対する食の大切さを改めて認識することができました。

【ジュニア・リーダー研修会】 6月11日（日）於 伊佐市大口ふれあいセンター

「今、ジュニア・リーダーに必要なこと」と題して、伊佐市教育員会森和範教育長の講演があり、「人をその気にさせること」がリーダーの資質の1つであることや様々な経験を積むことで力量を高められることを御講話いただきました。



さらにジュニア・リーダークラブレインボーキッズいさの実行委員である楠元亮太さんによるレクリエーション指導があり、実際にレクリエーションを進行する際のテンポや表情などについて実践しながら学ぶことができました。各所属団体で実践できるレクリエーションを学ぶことができ、有意義な研修となりました。



【PTAリーダー研修会】 6月15日（木）於 始良市始良公民館

当日は、地区内の単位PTA会員をはじめとする140人の参加がありました。始良市立始良小学校PTAの山下暢志会長が実践活動報告をされ、始良市教育委員会和田敏郎社会教育指導員がPTA活動の進め方について助言してくださいました。

また、部落解放同盟鹿児島県連合会鎌田孝子執行副委員長には、「私の感じる人権課題」と題して御講話いただき、日常生活には、今なお様々な女性差別や部落差別等があり、気付かない差別が存在することを理解していくことの大切さを御教示いただきました。

参加者からは、「単位PTAごとに多様な課題を抱えており、課題解決のために努力していることが分かり、勇気をもらえた。」また、「人権に関する学習の機会を得られてよかった。」などの感想がありました。

